

# SeeSnake®

## CSx) VIA™



専用アプリをダウンロード



### ⚠ 警告!

本機を使用する前に、取扱説明書をよくお読みください。取扱説明書の内容を理解せずに使用すると、感電や火災、大けがを負う場合があります。

CSx Viaの使用に関するサポートおよび追加の情報は[support.seesnake.com/ja/csxvia](http://support.seesnake.com/ja/csxvia)にアクセスするかこのQRコードをスキャンしてご覧ください。



# 目次

## 序章

規制に関する声明.....	3
安全に関する注意.....	3

## 一般的な安全上の注意事項

作業場所での注意事項.....	4
電気に関する注意事項.....	4
作業者の安全に関する注意.....	4
機器の使用とお手入れに関する注意.....	5
バッテリーの使用と取扱い.....	5
作業前の点検.....	6

## 説明

仕様.....	7
コンポーネント.....	8

## 動作

取付.....	8
取り外し.....	8
主な機能.....	9
LEDの動作.....	9
電力状態.....	10

## メンテナンスとサポート

サポート.....	10
機器の運搬と保管.....	10
点検と修理.....	11
廃棄方法.....	11
保証や修理について.....	12

\*この文書はオリジナルの説明書を翻訳したものです ~ 日本語

## 序章

本取扱説明書に記載されている警告、注意、指示事項に起因するすべての条件状態が含まれているわけではありません。本機器を使用するにあたって、作業員自身が良識や注意といった要因を考慮する必要があります。

## 規制に関する声明



EC適合宣言書(890-011-320.10)は、必要に応じて本取扱説明書に添付文書として追加されます。

指令 2014/53/EU		
ラジオ	動作スペクトル / 電力	
Bluetooth Low Energy (BLE)	2400 – 2483.5 MHz	5.44 dBm
Wi-Fi 802.11 b/g/n	2400 – 2483.5 MHz	15.43 dBm
Wi-Fi 802.11 a/n/ac	5470 – 5725 MHz	18.65 dBm



このデバイスは、FCC規則第15部に準拠しています。操作には次の2つの条件が適用されます。(1) このデバイスが有害な干渉を引き起こすことはありません。(2) このデバイスは、望ましくない動作を引き起こす可能性のある干渉を含め受信した干渉を受け入れる必要があります。

含まれる送信機モジュール: FCC ID:TFB-1004 / IC:5969A-1004およびFCC ID:X8WBM832 / IC:4100A-BM832

## 安全に関する注意

本取扱説明書と製品本体において安全に関する重要な内容を知らせるために記号や表示が使用されています。本項ではこれらの記号や表示をよりご理解いただけるように記載しています。



この記号は安全に関する警告記号です。怪我を負う危険があることを警告しています。怪我や死亡につながる危険を避けるためこの記号が記載された文章に従ってください。

### ⚠ 危険

この表示は危険を示します。記載内容を無視すると、死亡または大けがを負うことがあります。

### ⚠ 警告

この表示は警告を示します。記載内容を無視すると、死亡または大けがを負う可能性があります。

### ⚠ 注意

この表示は注意を示します。記載内容を無視すると、軽度または中度の怪我を負う可能性があります。

### 📖 注記

この表示は、施設の保護に関する事項が記載されていることを示します。



このマークは機器を使用する前に取扱説明書をよく読みくださいという意味を示しています。取扱説明書には機器を操作する上で安全および適切な使用方法に関する重要な情報が記載されています。



このマークは機器の持ち運びや使用において側面がカバーされている安全メガネまたはゴーグルを使用すると、目の怪我につながるリスクを少なくすることができるという意味を示しています。



このマークは感電の危険を示しています。

## 一般的な安全上の注意事項

### 警告



安全に関する警告と説明を全てお読みください。警告や指示を守らない場合感電火災だけがに及ぶことがあります。

本取扱説明書を保存してください!

### 作業場所での注意事項

- 作業場所は常に清潔で明るくしてください。物が散乱していたり、暗い場所での作業は事故につながります。
- 可燃性の液体や気体、粉塵などで爆発の危険がある環境で機器を使用しないでください。機器の使用で火花が発生して、ガスや粉塵に引火する場合があります。
- 機器の使用中は、子供や部外者を近寄らせないでください。注意散漫になると、機械の操作を誤ることがあります。
- 車に注意してください。道路上路上あるいは道路脇で作業するときは、通行中の車に注意してください。視認性の高い作業服あるいは反射ベストを着用してください。

### 電気に関する注意事項

- パイプジャイター、コンロ、冷蔵庫などの接地表面と身体が接触しないようにしてください。身体が接地すると感電する危険が高まります。
- 機器を雨にさらしたり濡らしたりしないでください。機器内部に水が入り込むと、感電する危険が高まります。
- 各電気接続部分は乾燥した状態にし、地面から離してください。濡れた手で機器やプラグを触ると感電のリスクが高まる場合があります。
- コードは丁寧に扱ってください。コードを引っ張って機器を移動したり、プラグを抜き差ししたりしないでください。熱、極端な低温、油、鋭い刃、作動中の部品の近くにコードを近づけないでください。コードが損傷していたり、ねじれていたりすると、感電のリスクが高まります。

- 湿度の高い場所での機器使用が避けられない場合は、漏電遮断器(GFCI)で保護された電源を使用してください。GFCIを使用すると、感電の危険を減らすことができます。

### 作業者の安全に関する注意

- 常に作業に集中し、常識的な判断力をもって機器を操作してください。疲労、薬物、アルコール、医薬品の影響を受けた状態で機器を操作しないでください。たとえ一瞬でも操作中に注意を怠ると、重傷を負う原因になり得ます。
- 適切な衣服を着用してください。緩めの衣服、またはアクセサリーの着用はおやめください。緩めの衣服、アクセサリー、長い髪は作動中の部品に巻き込まれることがあります。
- 衛生状態を良好に保ってください。排水検査機の使用後は、管内の内容物に触れた手や身体各部は、熱いせっけん水で洗浄してください。内容物は毒性や感染性がある場合があります。汚染防止のため、排水検査機取扱い中の食事や喫煙は控えてください。
- 排水管内での機器操作は必ず正しい防護具を使用し行ってください。排水管は化学物質や菌、その他有害物質などの感染症を引き起こす物質を含んでいる場合があり、火傷やその他の怪我や病気になる恐れがあります。適切な身体保護用品として、安全メガネは常に着用し、必要に応じて防じんマスク、ヘルメット、耳栓やイヤーマフ、排水清掃用グローブあるいは手袋、ラテックスあるいはゴム手袋、保護面、ゴーグル、安全作業服、防毒マスク、つま先に鉄の入った安全靴などを併用してください。
- 排水管清掃機および管内検査カメラを同時に使用する際は、RIDGIDの排水管清掃機用グローブを着用してください。排水管清掃ケーブルにからまったり、手を怪我する原因となりますので、専用グローブ以外の手袋や布切れなどで回転しているケーブルをつかましないでください。ラテックスあるいはゴム手袋を着用する場合は、必ずその上からRIDGID排水管清掃機の専用グローブを着用してください。また損傷している排水管清掃機用グローブは使用しないでください。

## 機器の使用とお手入れに関する注意

- 機器に無理な力をかけないでください。必ず用途に合った機器を使用してください。作業をより良く安全にするために、用途に合った機器を使用してください。
- 電源スイッチでオン/オフの切り替えができない状態の機器を使用しないでください。電源スイッチ制御ができない機器は危険です。必ず修理を行ってください。
- 調整作業や付属品の交換また機器を保管する場合は、電源プラグやバッテリーパックを外してください。このような予防措置を講じることで、怪我をする危険を軽減することができます。
- 使用中ではない機器は子供の手の届かない場所に保管し機器の取扱いに詳しくない人に操作をさせないでください。取扱方法を知らずに機器を操作すると危険です。
- 機器の保守点検を実施してください。可動部品が位置ずれしていたり、動かなくなっていないか、なくなっていたり、損傷のある部品はないかなど、機器操作に影響する恐れのある状態がないか確認してください。損傷が見つかった場合は、必ず修理してから機器を使用してください。事故の多くは、適切な保守点検が行われていない機器を使用したことが原因で発生します。
- 無理な姿勢で作業をしないでください。作業は常に足元を安定させ、バランスを保ちながら行ってください。バランスのよい姿勢で操作すると、予期しない状況においても機器をうまく制御できます。
- 機器や付属品は作業の条件や内容を考慮しまた本取扱説明書の指示に従って使用してください。用途以外の目的に機器を使用すると危険です。
- 付属品は機器メーカーが推奨するものだけを使用してください。適合する機器以外の機器に付属品を使用すると危険の原因になることもあります。
- 取っ手部分は乾燥した清潔な状態に保ち油分が付かないようにしてください。取っ手部分を清潔にすることで機器の操作がより良くなります。
- 使用中は液晶画面を衝撃から保護してください。液晶画面前面への衝撃はガラス破損

および表示の完全故障を引き起こすことがあります。

## バッテリーの使用と取扱い

- 機器を使用する際は、指定するバッテリーパックのみを使用してください。他のバッテリーパックを使用すると怪我や火災につながる危険性があります。
- 充電には製造者が指定する充電器のみを使用してください。特定のバッテリー用の充電器を別のバッテリーパックに使用すると火災の危険性があります。
- 充電器の使用中はカバーをしないでください。正しく作動するには、適度な換気が必要です。使用中に充電器をカバーすると、火事につながる危険性があります。
- バッテリーや充電器は、説明書に従って湿気のない適温の場所で使用・保管してください。高温または低温、湿気のある場所でバッテリーを使用、保管すると、液漏れや感電、火傷につながる危険性があります。
- 伝導性のある物を使ってバッテリーパックの精査を行わないでください。バッテリー端末装置がショートすると、火花、火傷、感電の原因となります。バッテリーパックを使用していないときは、クリップ、小銭、鍵、釘、ネジ、端末装置同士をつなげることができないその他の金属に近づけないようにしてください。バッテリー端末がショートすると、火傷や火事につながる恐れがあります。
- バッテリーを乱暴に扱え、液体が漏れる可能性があります。その場合は液体に触れないようにしてください。万が一液体に触れた場合は、水でよく洗い流してください。液体が目に入ってしまった場合は、早急に医師に相談してください。バッテリーからの液体は、皮膚の炎症や火傷の原因となります。
- バッテリーパックは正しい方法で廃棄してください。バッテリーパックは高温にさらされると破裂の原因になります。廃棄の際には燃やさないでください。バッテリーの廃棄については、国の規制に従ってください。適用される規制にはすべて従ってください。

## 作業前の点検

### 警告



感電やその他の原因による大けがのリスクを軽減し、機器の損傷を防ぐために使用前に毎回全ての機器を点検し問題を修復してください。

全ての機器を点検するために以下の手順に従ってください：

1. 機器の電源をオフにしてください。
2. 全てのコード、ケーブル、コネクタを抜いて、損傷あるいは変化がないか確認してください。
3. 付着している汚れ、油分、その他の不純物をきれいにすることで、点検しやすく、持ち運びや使用する際に手のすべりを防ぎます。
4. 機器を点検して、安全・正常な操作に支障をきたすような破損、損耗、欠如、位置ずれ、動作不能箇所その他異常がみられないか確認してください。
5. 各機器の取扱説明書に従って、全ての機器が良好に使用できる状態であるか点検してください。
6. 下記に関して作業場所を確認してください：
  - 十分な明るさがあること。
  - 引火性の液体・蒸気または埃がないこと。もしあれば取り除くまでその場所で作業しないでください。機器は防爆仕様ではありません。電気の接続により火花を発生させることがあります。
  - 水気や障害物がない平らで安定した作業用スペースがあること。水中に立った状態で本機を操作しないでください。
7. 作業をするのに何が必要かを確認して、必要な器材を決定してください。
8. 作業場所を確認し、必要であれば通行人を遮るための柵を設置してください。

## 説明



RIDGID® SeeSnake® CSx Via™は、モバイルデバイスを使用してメディアをストリーミングキャプチャ共有できる柔軟な検査用の製品です。Wi-FiとBluetooth内蔵のCSx ViaはiOS™、Android™またはWindows搭載のデバイスと接続してSeeSnake HQx LiveアプリまたはWindows用のSeeSnake HQソフトウェアで検査ができます。CSx Viaは18Vの充電式バッテリーで動作します。

CSx ViaはほとんどのRIDGID SeeSnakeカメラと互換性があります。CSx ViaをSeeSnake Standard (シースネイクレギュラー)またはMini (ミニ)カメラで使用するには、CSx Via 取付用アダプターが必要です。

RIDGID SeeSnake HQx DockはタブレットでHQx LiveまたはHQを使用する際に検査の表示が最適化される設計となっています。自立型ユニットとして使用するか、RIDGID SeeSnake Compactシリーズに取り付けるとすばやく手軽に設定できます。



仕様	
重量(キャップ付き)	0.38 kg [0.83 lb]
寸法	
長さ	149 mm [5.9 in]
奥行き	106 mm [4.2 in]
高さ	126 mm [5 in]
電源	18 V Li-IonまたはLucid 18.5 Vリチウムポリマーバッテリー
接続性	
Bluetooth	Bluetooth Low Energy (BLE)
Wi-Fi	802.11 b/g/n 802.11 a/n/ac
動作環境	
温度	-10°C ~ 50°C [14°F ~ 122°F]
保管温度	-10°C ~ 70°C [14°F ~ 158°F]
相対湿度	5~95パーセント

## コンポーネント



## 操作方法

### 取付

注記: CSx ViaをSeeSnake Standard(シースネイクレギュラー)またはMini(ミニ)カメラリールに取り付けるには、CSx Via 取付用アダプターの手順を参照してください。

1. SeeSnakeシステムケーブルをリールから取り外します。取り外し手順についてはリールの取扱説明書を参照してください。
2. バッテリーをCSx Viaバッテリーシューに差し込みます。
3. CSx Viaコネクタから出荷時に取り付けられているキャップを取り外します。
4. コネクタの矢印をフレームのロック解除記号 **6** に合わせ、CSx Viaをスプリングの空洞箇所へ挿入します。
5. CSx Viaを回して所定の位置にロックします **6**。

### ご注意

スプリングダイヤル内のコンタクトピンには触れないでください。コンタクトピンに負荷をかけるとピンが破損する可能性があります。



### 取り外し

CSx Viaを取り外すには、矢印がロック解除記号 **6** と揃うように回してまっすぐ引き出します。

## 検査の実施

CSx Viaは、iOSおよびAndroidのデバイスで利用可能なHQx LiveまたはWindowsデバイス用のSeeSnake HQソフトウェアを使用して検査を実施できます。

検査の準備をするには、デバイスのWi-FiとBluetoothを有効にしアプリを開いてCSx Viaに接続します。接続すると検査映像をライブ配信しメディアをキャプチャ表示共有できます。

詳細な接続手順やメディアのキャプチャと共有などの追加の手順についてはSeeSnakeサポートのHQx LiveおよびHQサポートページをご覧ください。

- HQx Live: [support.seesnake.com/hqx-live/](http://support.seesnake.com/hqx-live/)
- HQ: [support.seesnake.com/hq](http://support.seesnake.com/hq)

## 主な機能



電源

電源のオンとオフを切り替えます。スタンバイモードでを押すと再度、起動します。



ゼロ

長押しするとシステム測定値がゼロに設定されます。ゼロボタンを押し、一時的なセグメント測定を開始および停止します。



ソンド

ソンドを有効または無効にします。

## LEDの動作

CSx ViaはLEDを使用して起動とWi-Fi接続のステータスを伝達します。



電源および起動LED	
状態	LED
起動	両方のLEDが交互に点滅
再起動/電源オフ	両方のLEDが同時に点滅します。
リカバリモード: CSx Viaはファームウェアを更新し、電源が入らない場合は再起動します。	両方のLEDが同時に点滅します。

Wi-Fi接続LED	
ステータス	LED
Wi-Fi起動	Wi-Fi LEDが素早く点滅します
Wi-Fi準備完了	Wi-Fi LEDが一定の速度で点滅します
Wi-Fi接続	Wi-Fi LED点灯

## 電源状態

CSx Vialには、オン/オフスタンバイモードの3つの電源状態があります。スタンバイモードはエネルギーを節約するためにカメラとLEDをオフにする省電力モードです。CSx Vialをしばらくの間、使用しないでおくか、アプリを閉じるかライブビューを終了するとスタンバイモードになります。CSx Vialをスタンバイモードから復帰させるには、電源キーを押すかアプリのライブビューを開きます。

CSx Vialはピープ音を鳴らして電源状態をお知らせします。

電源状態のサウンド	
電源状態	サウンド
電源オン	ピープ音1回
電源オフ	長いピープ音
スタンバイモードに入る際	ピープ音2回
スタンバイモードから復帰	ピープ音1回

## メンテナンスとサポート

### サポート

システムの使用に関するサポートおよび追加情報については [support.seesnake.com/ja/csxvia](https://support.seesnake.com/ja/csxvia) をご覧ください。

### 機器の運搬と保管

システムの保管、運搬には以下の点に注意してください。

- 子供や部外者の手の届かない施設された場所に保管してください。
- 感電のリスクを軽減するため、乾燥した場所で保管してください。
- ラジエーター、ヒーターの通風器、コンロ、その他の熱を発生する製品（増幅器を含む）から遠ざけて保管してください。
- 保管する場所の許容温度は、-10°Cから70°Cです。
- 運搬時に強い衝撃や衝突を与えないように注意してください。
- 輸送または長期保管する場合には、事前にバッテリーを取りはずしてください。

## 点検と修理

不適切な点検や修理は、CSx Via (ヴァーサ) を安全にお使いいただけなくなる原因になります。

CSx Via (ヴァーサ) の点検や修理は必ずRIDGID認定修理センターで行ってください。モーターの安全を維持するためには、資格のある修理技術者のみに修理を依頼し、必ず同じ部品と交換するようにしてください。以下の状態が発生した場合はCS6x Versa (ヴァーサ) の使用を中止し、バッテリーを取り外したうえで修理センターに連絡してください：

- ・ 機器の上に液体をこぼしたり、内部に異物が入ってしまった場合。
- ・ 操作指示に従っているのに、機器が正常に作動しない場合。
- ・ 機器が落下、あるいは損傷を負った場合。
- ・ 機器の性能に明らかな変化がある場合。

お近くのRIDGID正規代理店に関する情報または点検やサービスに関するご質問がある場合は下記までお問い合わせください。

点検および修理は、リジッド正規代行店が行います。下記までご連絡ください。

正規修理代行店  
コア・エレクトロニックシステム  
リジッド製品修理センター  
〒224-0026  
神奈川県横浜市都筑区南山田町4105  
株式会社 コア・エレクトロニックシステム  
リジッド製品修理センター  
TEL : 045-534-8243  
FAX : 045-624-9123

その他製品に関するお問い合わせは下記までご連絡ください。

### 日本エマソン株式会社リジッド事業部

〒140-0002  
東京都品川区東品川1-2-5  
リバーサイド品川港南ビル5階  
TEL : (03) 5769-6953 (代)  
FAX : (03) 4496-4286  
(祝祭日を除く月曜日から金曜日 9:30  
～17:00)  
メールアドレス: RIDGID-CS@emerson.com  
<http://www.ridgid.jp>

## 廃棄方法

本システムの部品にはリサイクルが可能な価値が含まれています。お近くのリサイクル専門業者にお問い合わせください。部品の廃棄は、適用される規制に従って行ってください。さらに詳しい情報に関しては、お近くの廃棄物管理機関にお問い合わせください。



**EC加盟国：** 電気機器は家庭ゴミと一緒に廃棄しないでください！

電気電子廃棄物に関する欧州ガイドライン2012/19/EUおよび適用される国内法では、使用できなくなった電気機器は個別に回収し、環境にやさしい方法で廃棄される必要があります。

## バッテリーの廃棄

**EC加盟国：** 不良または使用済みのバッテリーパック、バッテリーはガイドライン2006/66/ECに従ってリサイクルしてください。

## 保証や修理について

### 保証期間：

保証は製品のご購入日から1年間とします。またご購入時の領収書は大切に保存してください。保証修理時に必要となります。

### 保証の範囲：

本機器の製造上および材料に欠陥があった場合のみ保証の対象となります。

### 保証の適用対象外の事項について：

誤用・濫用・通常の摩耗や亀裂による故障は、本保証の対象に含まれません。また消耗品等の自然消耗、劣化などの理由による交換や修理は対象外となります。弊社は、本機器の故障、又はその使用によって生じた、付随的損害または間接的損害に対する一切の責任を負いません。各種アクセサリ類は消耗品等に含まれますので交換や修理は保証の対象外となります。

### 保証対象：

製造または材料の欠陥以外の理由で本機器が使用不能になったときには保証の適用は終了します。

### 保証や修理を受けるときには：

本機器をご購入いただいた販売店にお持ちください。または、運賃元払いにて弊社修理センターに発送してください。また修理内容にかかわらず返送時の運賃はお客様のご負担となります。

### 保証や修理方法：

保証や修理対象の製品は弊社の選択により修理または交換して返送いたします。保証対象外の製品については、有償にて修理をいたします。

### 保証の適用について：

弊社に代わって販売店、代理店などが本保証を変更したり別の保証を提供したりすることはありません。

※ 本書記載内容については製品の仕様変更などにより予告なく変更となる場合がございます。あらかじめご了承ください。







© 2021年 Ridge Tool Company 無断複写・複製・転載を禁じます。

この取扱説明書の情報が正確であることを保証するため、ありとあらゆる努力を重ねてきました。Ridge Tool Companyとその関連会社は、予告なしにこの取扱説明書に記載されているハードウェア、ソフトウェア、あるいはその両方の仕様を変更できる権利を保有しています。本製品に関する最新および追加情報は下記のサイトでご覧になれます。www.RIDGID.com 製品向上の結果、この取扱説明書にある写真、その他の(図などの)表示や説明と実際の製品に違いがあることがあります。

RIDGIDとRIDGIDロゴはアメリカ合衆国やその他の国で登録されているRidge Tool Companyの商標です。文書内で言及されているその他全ての登録済み、未登録の商標やロゴに対する財産権は各所有者が所有しています。サードパーティー製品について言及している場合は、情報提供のみを目的としているもので、承認あるいは推奨しているものではありません。

iPad、iPhone、iPod touch、App Storeはアメリカ合衆国やその他の国で登録されているApple社の商標です。「Made for iPod」「Made for iPhone」「Made for iPad」が貼付されている電子アクセサリは、iPod、iPhoneおよびiPadへの接続専用に設計されており、Appleが定める性能基準に適合していることをデベロッパが認定済みです。Appleは本機の操作、安全および規格への適合には一切の責任を負いません。iPod、iPhoneまたはiPadと使用する際、ワイヤレスの性能に影響を与える場合があります。

iOSはアメリカ合衆国やその他の国で登録されているシスコ社の商標または登録商標で、Apple Inc.の許可のもとで使用されるものです。

Bluetoothの文字およびロゴはBluetooth SIG, Inc.が所有しています。

AndroidおよびGoogle PlayはGoogle社の商標です。